

1 対象案件の概要

(1) 南北通勤鉄道延伸計画（第一期）（供与限度額 1,671 億 9,900 万円）

本計画は、現在、マニラ首都圏中心部において整備が進められている通勤線を、日本の質の高いインフラ投資による支援を通じて南北に延伸し、マニラ首都圏及び近郊における都市交通の一層の連結性強化と交通渋滞の緩和への貢献を図るものです。

(2) パッシング・マリキナ川河川改修計画（フェーズⅣ）（供与限度額 379 億 500 万円）

本計画は、日本の優れた防災技術を活用して、パッシング・マリキナ川の河川改修及び可動堰等の建設等を実施することで、マニラ首都圏中心部の洪水被害を軽減し、同地域の脆弱性の克服及び生活・生産基盤の安定への貢献を図るものです。

2 供与条件（両案件共通）

（ア）金利：0.1%（コンサルタント部分は年0.01%。）

（イ）償還期間：40年（12年の据置期間を含む。）

（ウ）調達条件：日本タイド